

福島第一原子力発電所の状況

平成 24 年 8 月 27 日
東京電力株式会社

< 1. 原子炉および原子炉格納容器の状況 > (8/27 11:00 時点)

号機	注水状況		原子炉压力容器 下部温度	原子炉格納容器 圧力*	原子炉格納容器 水素濃度
1号機	淡水 注入中	炉心スプレイ系：約 2.0 m ³ /h	38.1	106.8 kPa abs	A系： 0.00 vol%
		給水系：約 2.9 m ³ /h			B系： 0.00 vol%
2号機	淡水 注入中	炉心スプレイ系：約 4.9 m ³ /h	55.1	5.65 kPa g	A系： 0.06 vol%
		給水系：約 2.0 m ³ /h			B系： 0.07 vol%
3号機	淡水 注入中	炉心スプレイ系：約 4.3 m ³ /h	55.0	0.21 kPa g	A系： 0.26 vol%
		給水系：約 2.5 m ³ /h			B系： 0.25 vol%

* 絶対圧(kPa abs) = ゲージ圧(kPa g) + 大気圧(標準大気圧 101.3 kPa)

【1号機】・8/25 8:45 原子炉への注水量の低下が確認されたため、炉心スプレイ系からの注水量を約 1.3m³/hから約 1.8m³/hに調整。また、給水系からの注水量を約 3.1m³/hから約 3.0m³/hへ調整。

15:50 原子炉への注水量の低下が確認されたため、炉心スプレイ系からの注水量を約 1.8m³/hから約 2.0m³/hに調整。(給水系からの注水量は約 3.0m³/hで継続)。

< 2. 使用済燃料プールの状況 > (8/27 11:00 時点)

号機	冷却方法	冷却状況	使用済燃料プール水温度
1号機	循環冷却システム	運転中	31.0
2号機	循環冷却システム	運転中	31.3
3号機	循環冷却システム	運転中	30.1
4号機	循環冷却システム	運転中	36

* 各号機使用済燃料プールおよび原子炉ウェルヘビドラジンの注入を適宜実施。

【4号機】・8/27 14:35 原子炉ウェルおよび使用済燃料プールの塩分濃度の低減が確認されたことから、塩分除去装置(モバイルRO装置)を停止。

< 3. タービン建屋地下等のたまり水の移送状況 >

号機	排出元 → 移送先	移送状況
1号機	1号機タービン建屋 → 2号機タービン建屋	8/25 10:13 ~ 8/26 10:07 移送実施
2号機	2号機タービン建屋 → 集中廃棄物処理施設 [プロセス主建屋]	8/22 11:22 ~ 8/26 9:56 移送実施
3号機	3号機タービン建屋 → 集中廃棄物処理施設 [プロセス主建屋]	8/24 13:09 ~ 移送実施中

<4. 水処理設備および貯蔵設備の状況> (8/27 7:00 時点)

設備	セシウム 吸着装置	第二セシウム 吸着装置 (サリー)	除染装置	淡水化装置 (逆浸透膜)	淡水化装置 (蒸発濃縮)
運転状況	停止中	運転中*	停止中	水バランスをみて 断続運転	水バランスをみて 断続運転

* フィルタの洗浄を適宜実施。

・H23/6/8～ 汚染水・処理水を貯蔵・保管するための大型タンクを順次輸送、据付。

<5. その他>

・H23/10/7～ 伐採木の自然発火防止や粉塵飛散防止のため、5, 6号機滞留水の浄化水を利用し、散水を適宜実施中。

・H24/2/23～ 6号機サブドレン水について、一時保管タンクを経由した、仮設タンクへの汲み上げ試験を実施中。

・H24/3/6 ～ 5号機サブドレン水について、一時保管タンクを経由した、仮設タンクへの汲み上げ試験を実施中。

・H24/4/25～ 地下水による海洋汚染拡大防止を目的として、遮水壁の本格施工に着手。

以 上